

平成29年7月18日（火） 10:00～12:00
第3回 港湾の堤外地等における高潮リスク低減方策検討委員会

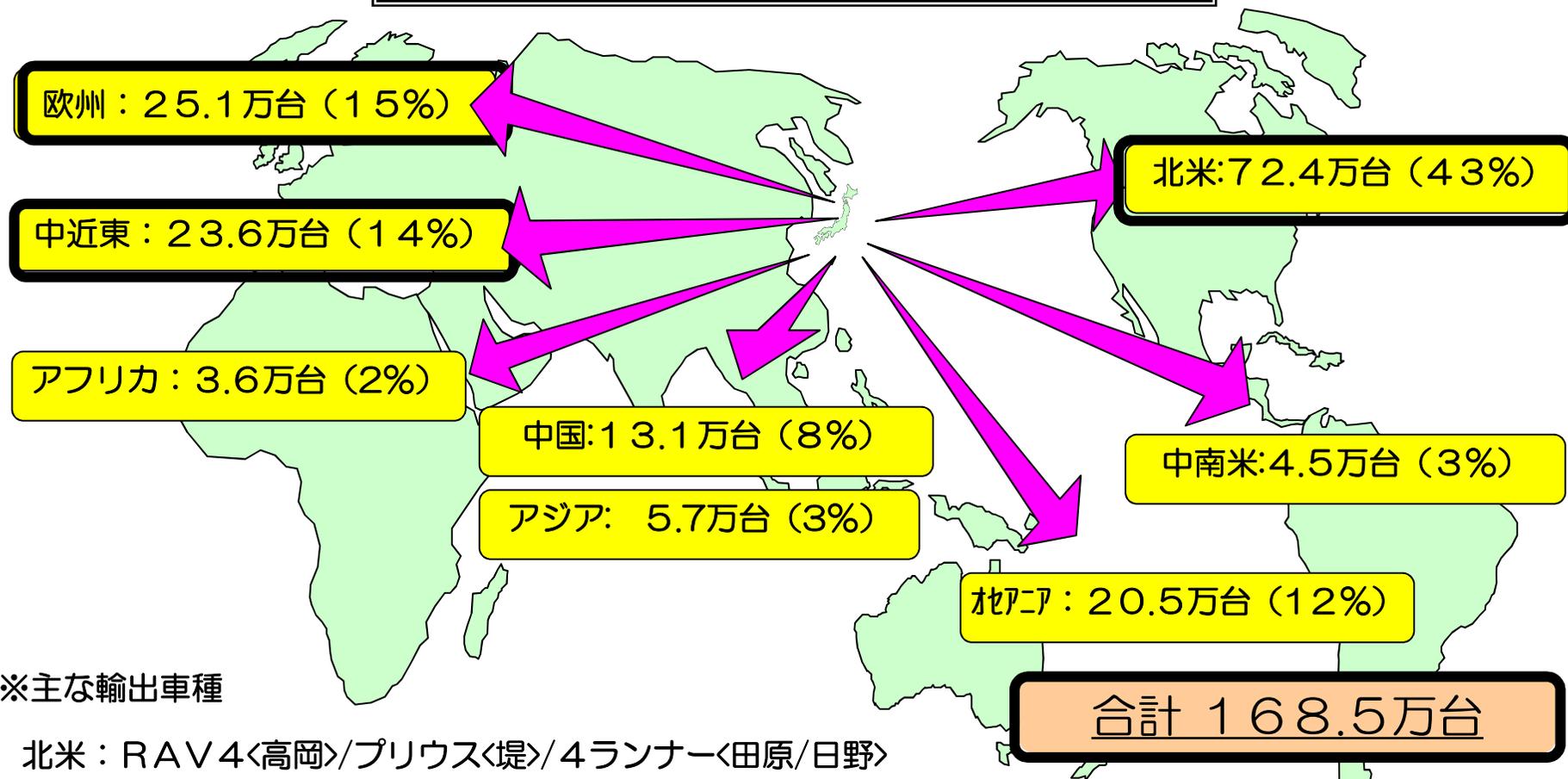
田原センターの台風対策



トヨタ自動車株式会社
物流管理部

1. 完成車輸出概要

2016年 輸出船積台数



※主な輸出車種

北米：RAV4<高岡>/プリウス<堤>/4ランナー<田原/日野>

欧州：RAV4<織機長草>/ランドクルーザー<田原/トヨタ吉原>/ハイエース<トヨタいなべ>

中近東：ランドクルーザー<田原/トヨタ吉原>/ハイエース<トヨタいなべ>/ヤリス<織機長草>

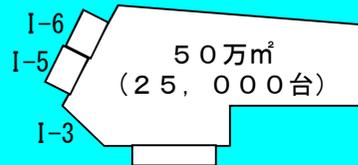
トヨタ輸出船積拠点

台数：'16年実績

名古屋地区

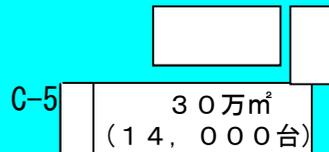
①名港センター

- ・ 56.2万台/年 (33%)
- ・ 欧州、豪州、アジア
アフリカ など



②東海センター

- ・ 24.8万台/年 (15%)
- ・ P.G (ペルシャ湾岸)、サウジ



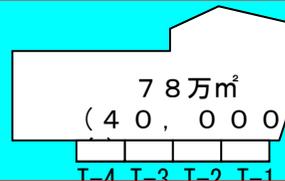
③名古屋 公共埠頭等

・ 0.5万台/年 中南米など

三河 地区

④田原センター

- ・ 71.2万台/年 (42%)
- ・ アメリカ、カナダ、中米西岸



関東 地区

⑤大黒埠頭

- ・ 1.6万台/年 (1%)

九州 地区

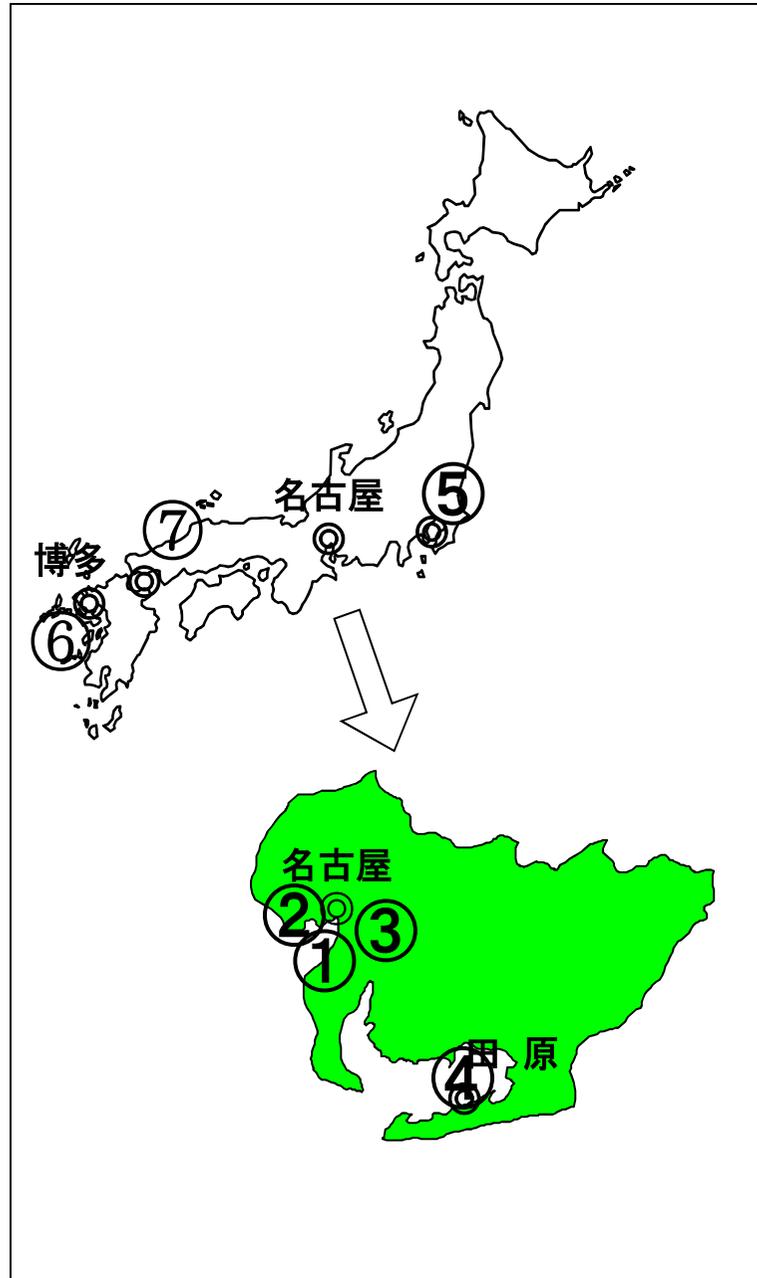
⑥香椎センター

- ・ 13.7万台/年 (8%)
- ・ 中国 (除く香港) ・ 韓国 (除く釜山)



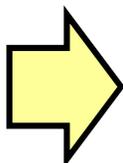
⑦下関 (関釜フェリー)

- ・ 0.5万台/年 韓国(釜山)



4. 台風対策

風向・風速計を設置



風速に合わせて対策レベルを設定

- ・レベルⅠ = 風速25m/s未満
 - ・レベルⅡ = 25m/s以上～33m/s未満
 - ・レベルⅢ = 33m/s以上～44m/s未満
 - ・レベルⅣ = 風速44m/s以上
- ⇒ レベルに応じた対策を実施

屋上の計測装置



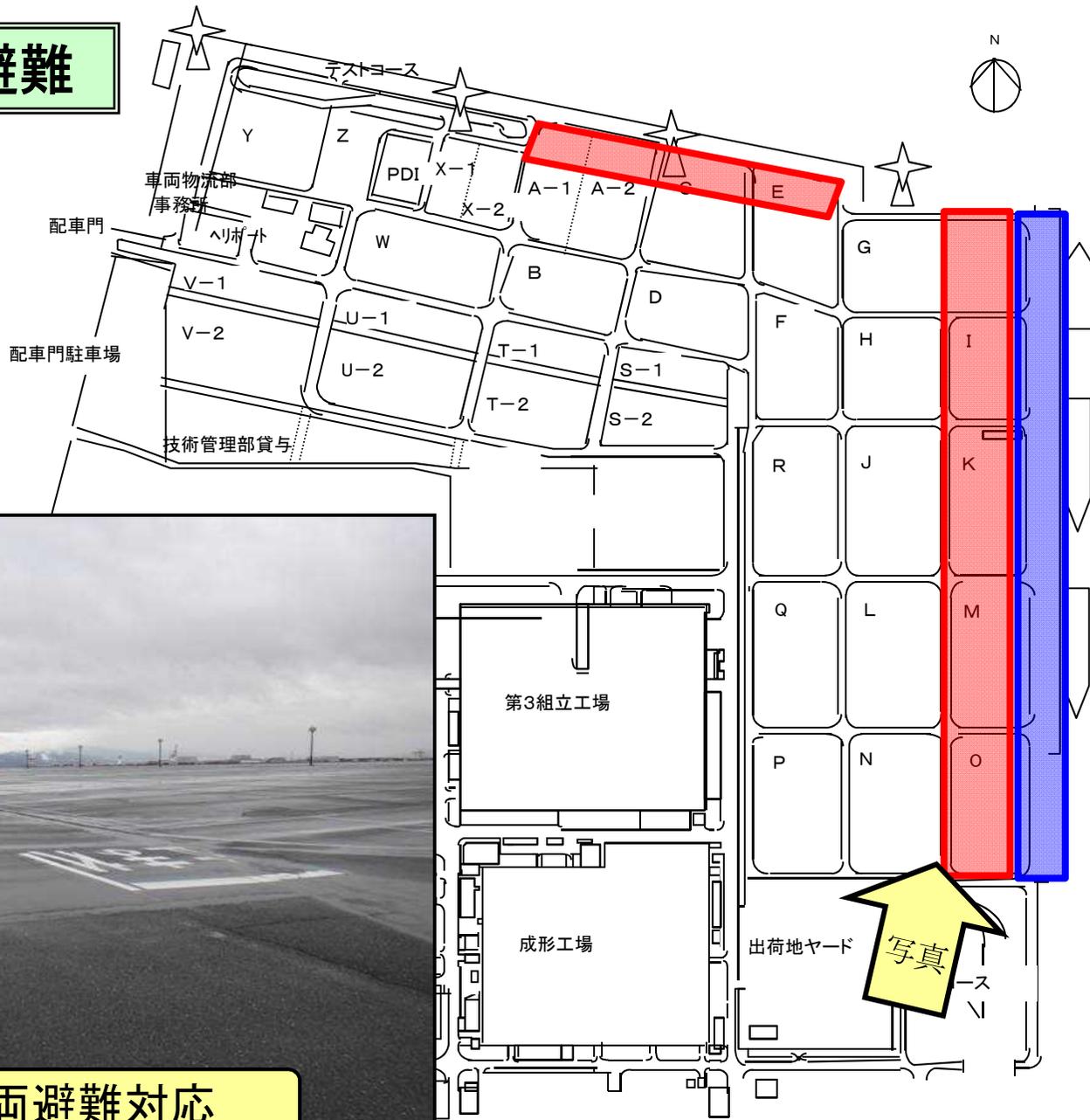
事務所内の装置類の様子



1).海側から車両避難

レベルII対応

レベルIII対応



棧橋側の車両避難対応

2).商品車を囲んで、飛石等での被害を防止する

構内作業の足車



背高車にラップガードを貼付



3).洗車対応

車両への降下物(花粉・潮被り等)を除去するために使用

放水車

(水を車両に掛けて洗車)



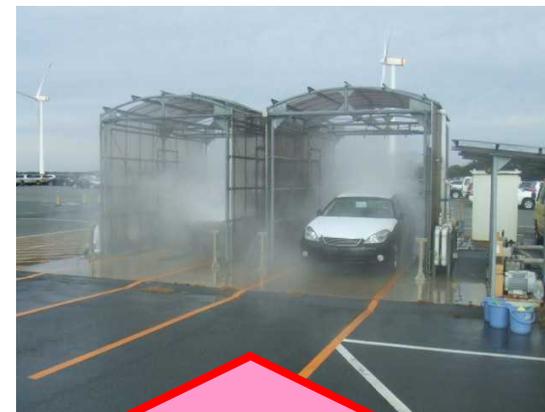
移動式洗車設備

(船側でもヤード内でも洗車可)



洗車設備

(車両で走り込んで洗車)



※足回りまで被害が出たときに洗車設備を使用

対岸の『(株)豊橋造船』の対応



栈橋部

※タグボートで建造中の船舶が
離岸しないように抑えている。

END